



2017年3月期第2四半期 連結決算説明会

2016年12月2日



株式会社 シード



東証二部上場

証券コード
7743

目次



- 第2四半期連結決算のポイント……1
- 第2四半期連結決算の概要……2
- 第2四半期公表値との差異について……3
- 売上高の状況：事業別……4
- 売上高の状況：四半期推移……5
- 利益増減分析……6
- 財務状況推移……7
- キャッシュ・フロー推移……8
- キャッシュ・フロー関連推移……9
- 財務指標の推移……11
- シェアの推移……12
- 2017年3月期重点施策の進捗……13
- 2017年3月期見通し：ポイント……16
- 2017年3月期見通し：概要……17
- 2017年3月期見通し：売上高事業別……18
- 海外展開状況について……19
- 中長期的な取組みのひとつ……21
- 設備投資・減価償却……22



[参考資料]

- 会社概要……23
- プロダクト紹介……24
- 新たな「見える」もサポートします……27
- 連結子会社……28

※連結数値でのご説明となります



第2四半期連結決算のポイント

1

売上高は前年同期比15.1%増・15.8億円増
ピュアシリーズやサークルレンズが伸長

- **コンタクト売上高** 前期比 **16.6%増**
ピュアシリーズ **24%伸長** アイコフレ他サークルレンズ **9.9%伸長**
- **ケア用品** 前期比 **19.2%増**

粗利益は売上伸長により+6億(率は0.4%ダウン)
販管費は前年同期比約2億円増

- **粗利率0.4%低下** 海外製造委託品は前期並み・国内子会社収益苦戦
- **経費** 前年同期比+1.9億
研究開発物+95百万円、物流関連費+87百万円、人件費+81百万円

営業利益 前期比114%増・純利益 108%増

第2四半期連結決算の概要



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015年9月期	2016年9月期	前期比較		参考 2016年3月期
売上高	10,452	12,029	1,576	15.1%	21,826
粗利益	4,296	4,896	600	14.0%	8,687
(粗利率)	41.1%	40.7%	△ 0.4%		39.8%
販管費	3,938	4,129	191	4.9%	7,792
営業利益	357	766	408	114.3%	895
(営業利益率)	3.4%	6.4%	3.0%		4.1%
経常利益	329	591	261	79.3%	834
当期純利益	156	325	169	108.1%	492

第2四半期公表値との差異について



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2016.5.11付 2Q公表数値	実績=2016.11.1付 公表数値修正	差異
売上高	11,200	12,029	+829
営業利益	400	766	+366
(営業利益率)	3.6%	6.4%	+2.8%
経常利益	350	591	+241
当期純利益	160	325	+165

ピュアシリーズ等が計画を上回り推移

コンタクトレンズ全体 ⇒ 計画対比 **107%**

(単体卸売ベース)

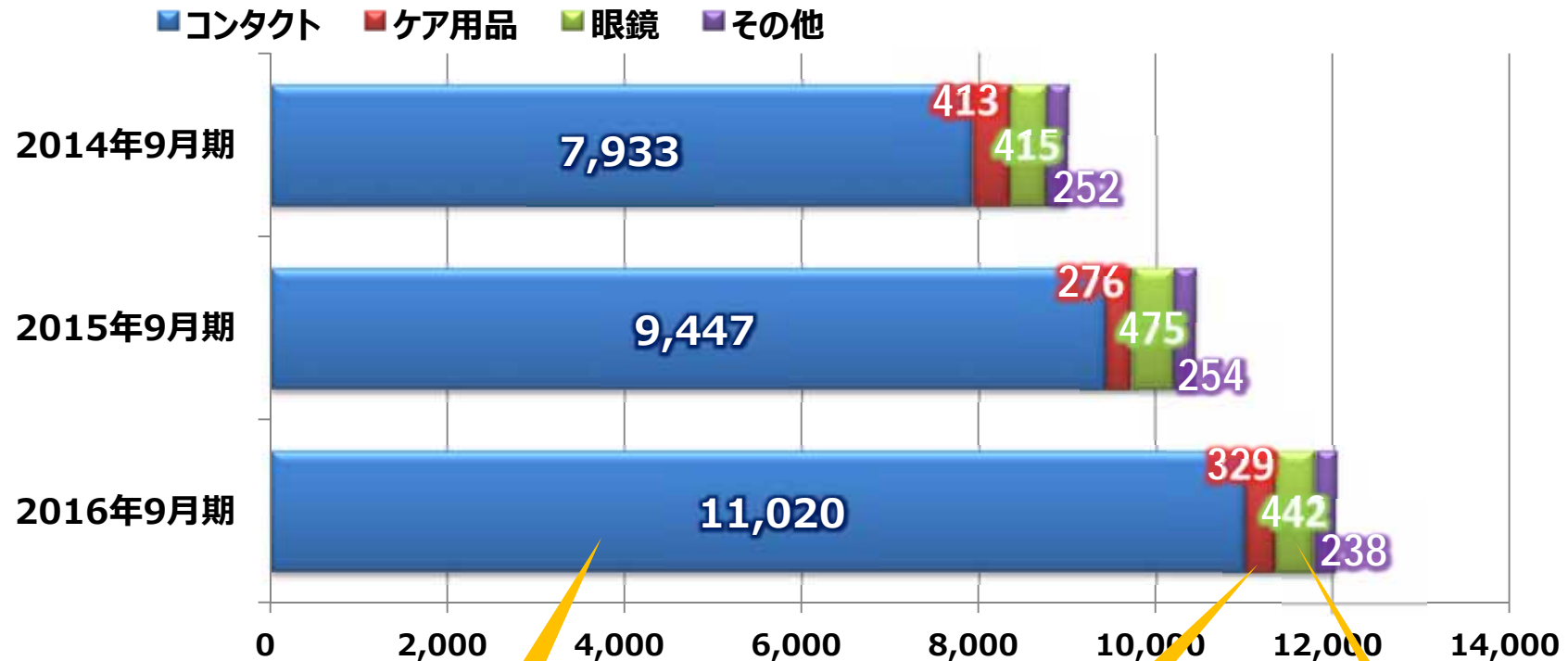
売上増加に伴う粗利益増加

研究開発費の期ズレあり。人件費は上振れ推移も、経費全体は計画範囲内。

売上高の状況：事業別



金額単位：百万円 百万円未満切捨て



ワンデーピュア **24%増**
サークルレンズ **10%増**
他ワンデー **18%増**
2ウィークピュア **7.2%増**

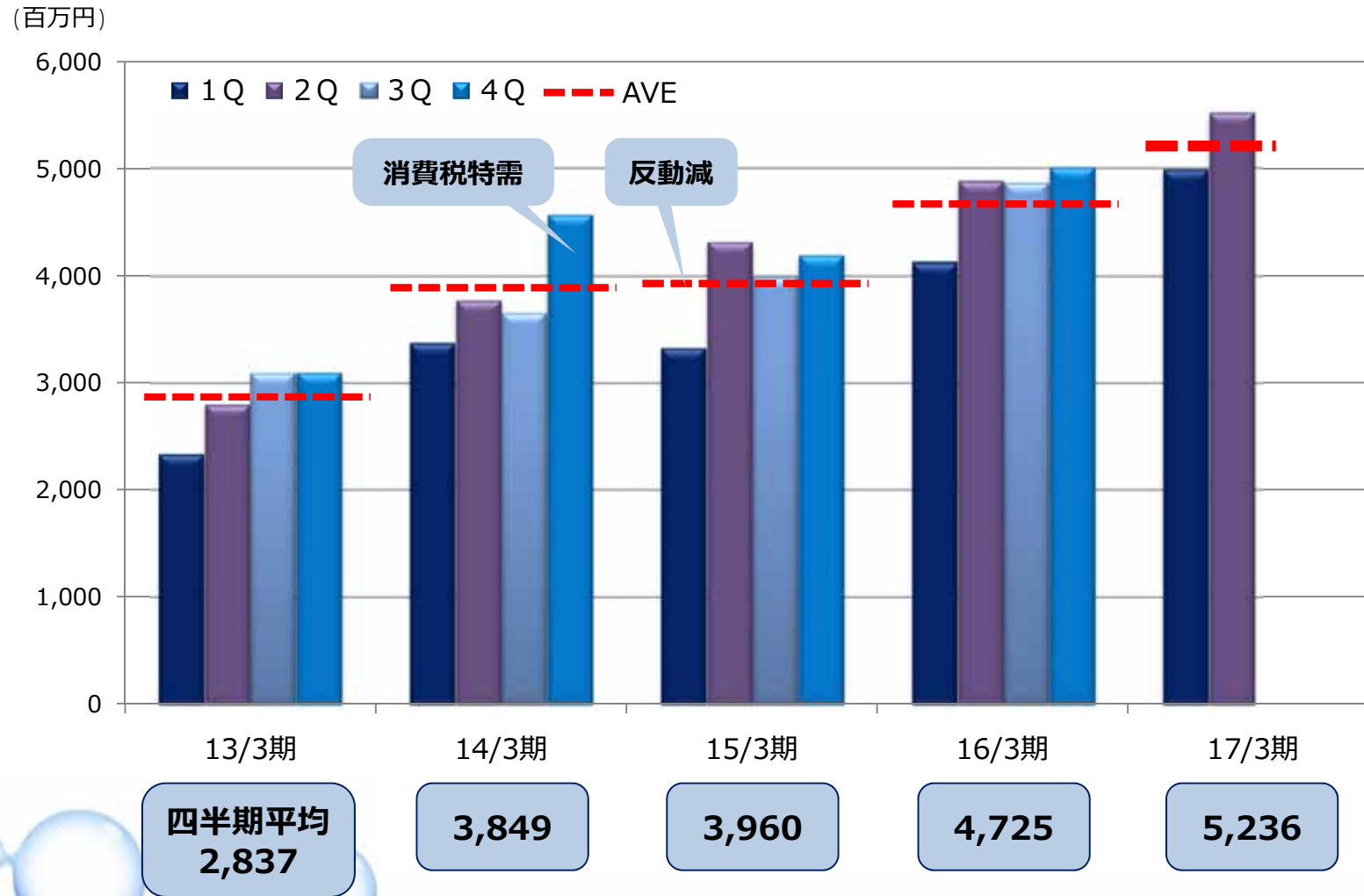
※対前期増減比率は単体卸売ベース

流通在庫の消化
新規導入企業の獲得

レンズ販売終了に伴う減
フレームのみでは前期並み

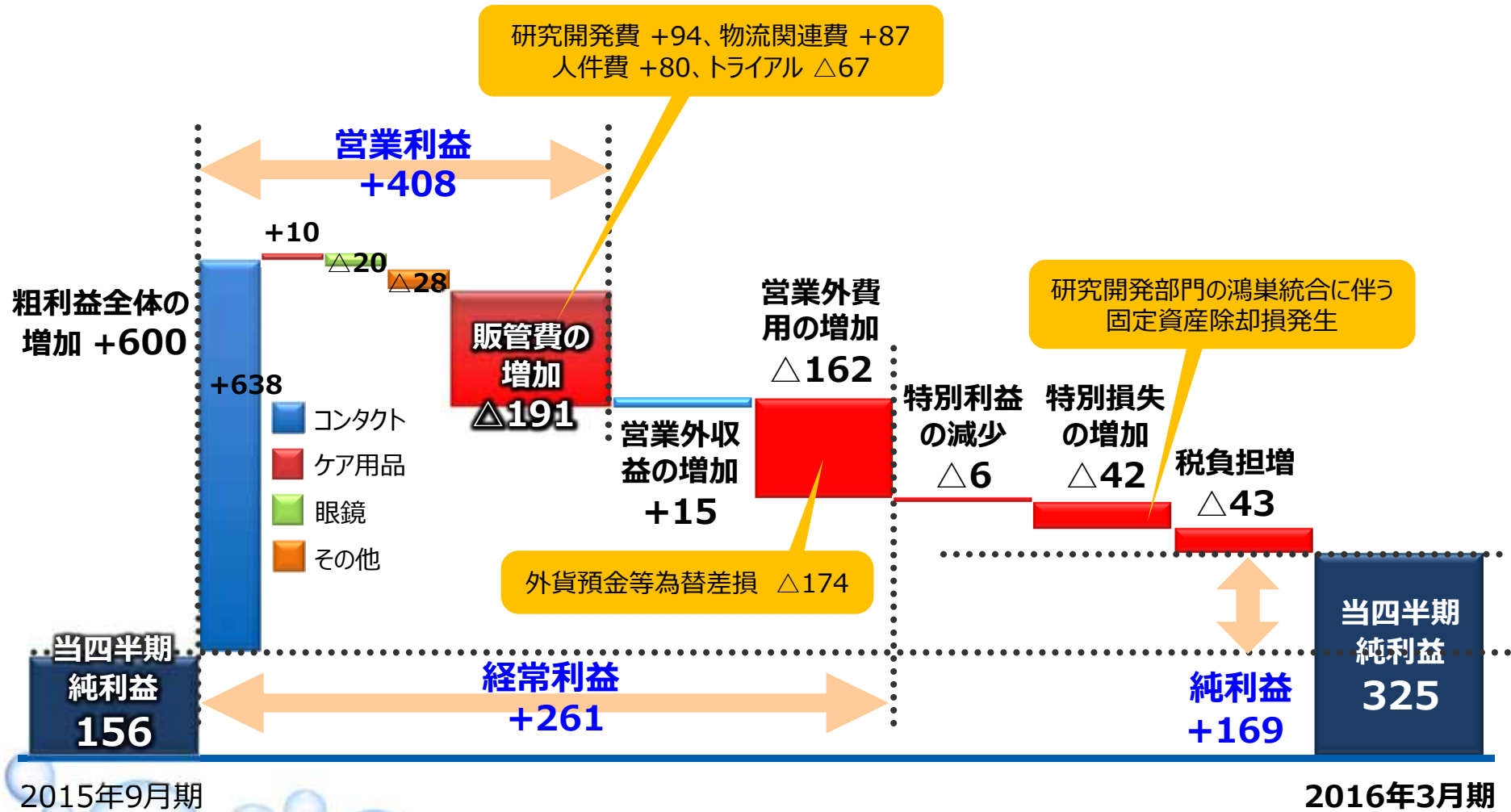
売上高の状況：四半期推移

◆当社コンタクト売上高(単体卸売りベース)



利益増減分析

金額単位：百万円 百万円未満切捨て



財務状況推移

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2016年3月期		2016年9月期		前期末比較
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	24,768	100.0	27,022	100.0	2,254
流動資産	9,651	40.2	11,196	41.4	1,249
内 現預金	2,028	8.2	3,187	11.8	1,158
たな卸資産	3,428	13.8	3,246	12.1	△ 182
固定資産	14,820	59.8	15,825	58.6	1,004
内 有形固定資産	13,752	55.5	14,550	53.9	798
負債の部計	16,816	67.9	18,995	70.3	2,179
流動負債	9,239	37.3	10,937	40.5	1,698
内 短期借入金	4,046	16.3	5,900	21.8	1,854
固定負債	7,577	30.6	8,058	29.8	481
内 長期借入金	3,128	12.6	3,773	14.0	645
長期リース債務	2,752	11.1	2,601	9.6	△ 151
純資産の部計	7,952	32.1	8,026	29.7	74
負債純資産計	24,768	100.0	27,022	100.0	2,254

月商ベースの拡大や、
外貨預金が増加

ピュアシリーズの増加に
伴い減少。
在庫薄の状況。

支払債務が減少。
これに伴い未払消費税
も減少(△447)

研究棟の竣工
建物・建附中心に増加

運転資金や設備投資
関連資金の調達

キャッシュ・フロー推移



金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2015年9月期	2016年9月期	前期比較
営業活動によるC・F	1,927	1,161	△ 765
うち税金等調整前純利益	324	537	212
減価償却費	874	889	14
たな卸資産の増減	734	182	△ 551
未払消費税の増減	324	△ 484	△ 809
投資活動によるC・F	△ 517	△ 1,857	△ 1,340
内 有形固定資産取得支出	△ 236	△ 1,540	△ 1,304
貸付けによる支出	—	△ 239	△ 239
財務活動によるC・F	△ 1,308	1,855	3,164
内 短期借入金の純増減額	319	1,862	1,542
長期借入金の借入	—	1,709	1,709
長期借入金の返済	△ 1,016	△ 1,069	△ 53
現金及び現金同等物 期末残高	1,253	3,187	1,933

月産3,000万枚体制により、在庫はある程度積み増せてはいるものの、ピュアシリーズ伸長により、在庫薄の状況。

研究棟の竣工によるもの

パートナーシップ企業への貸付

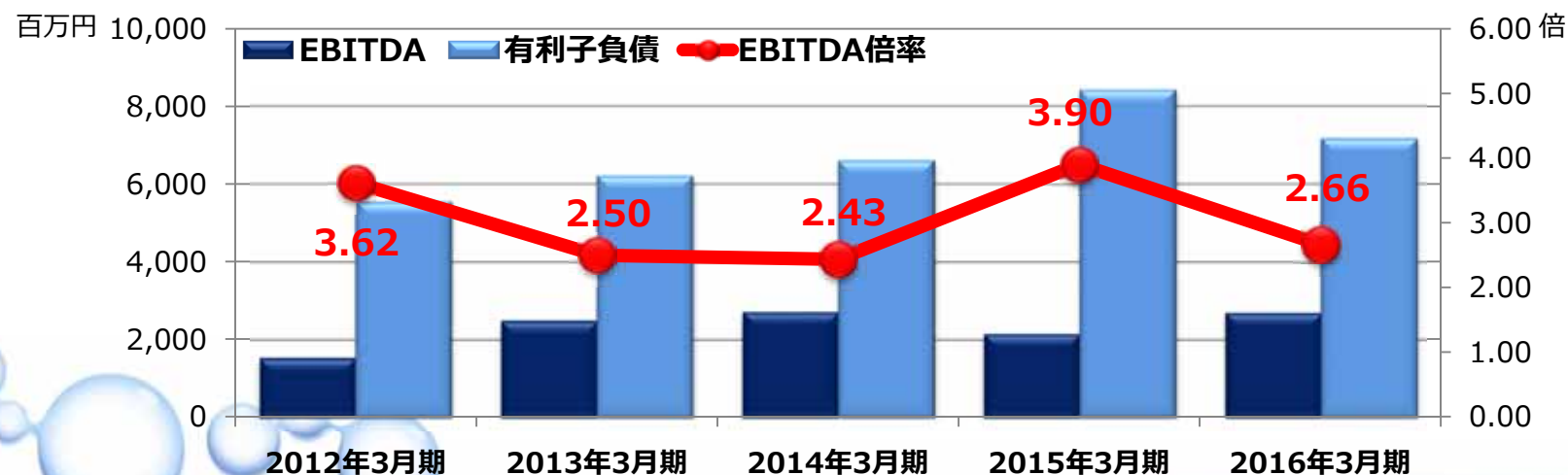
運転資金や設備投資関連資金の調達。

キャッシュ・フロー関連推移①



単位：百万円

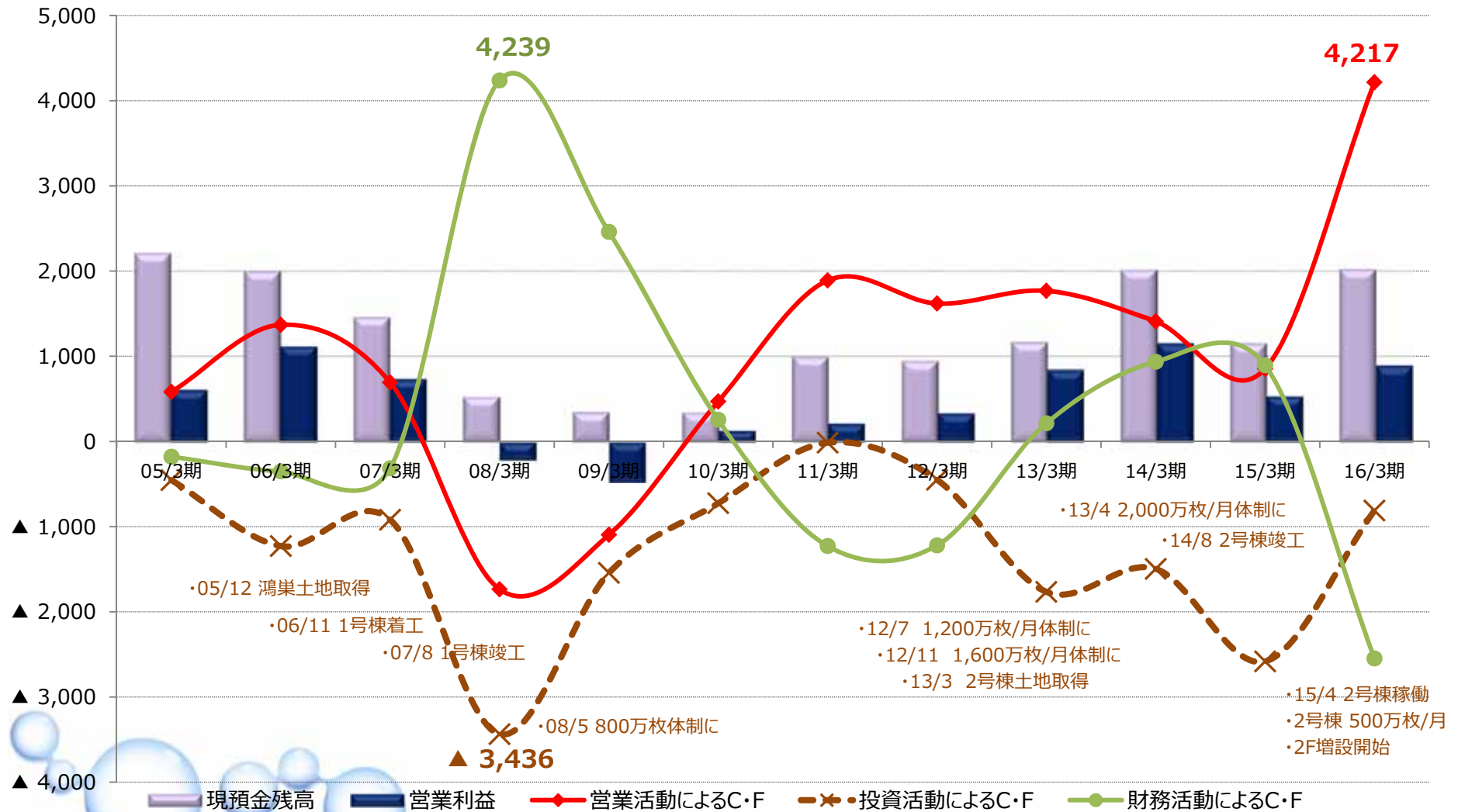
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	参考 2016年9月期
営業活動によるC・F	1,619	1,768	1,409	853	4,217	1,161
投資活動によるC・F	△ 450	△ 1,766	△ 1,496	△ 2,582	△ 811	△ 1,857
財務活動によるC・F	△ 1,220	213	936	893	△ 2,548	1,855
EBITDA 税前+減価償却+利息	1,535	2,492	2,718	2,159	2,696	1,476
EBITDAマージン EBITDA÷売上高	12.5%	16.6%	14.2%	11.5%	12.4%	12.3%



キャッシュ・フロー関連推移② 前期迄参考

単位：百万円

単位：百万円



・05/12 鴻巣土地取得

・06/11 1号棟着工

・07/8 1号棟竣工

・08/5 800万枚体制に

・12/7 1,200万枚/月体制に

・12/11 1,600万枚/月体制に

・13/3 2号棟土地取得

・13/4 2,000万枚/月体制に

・14/8 2号棟竣工

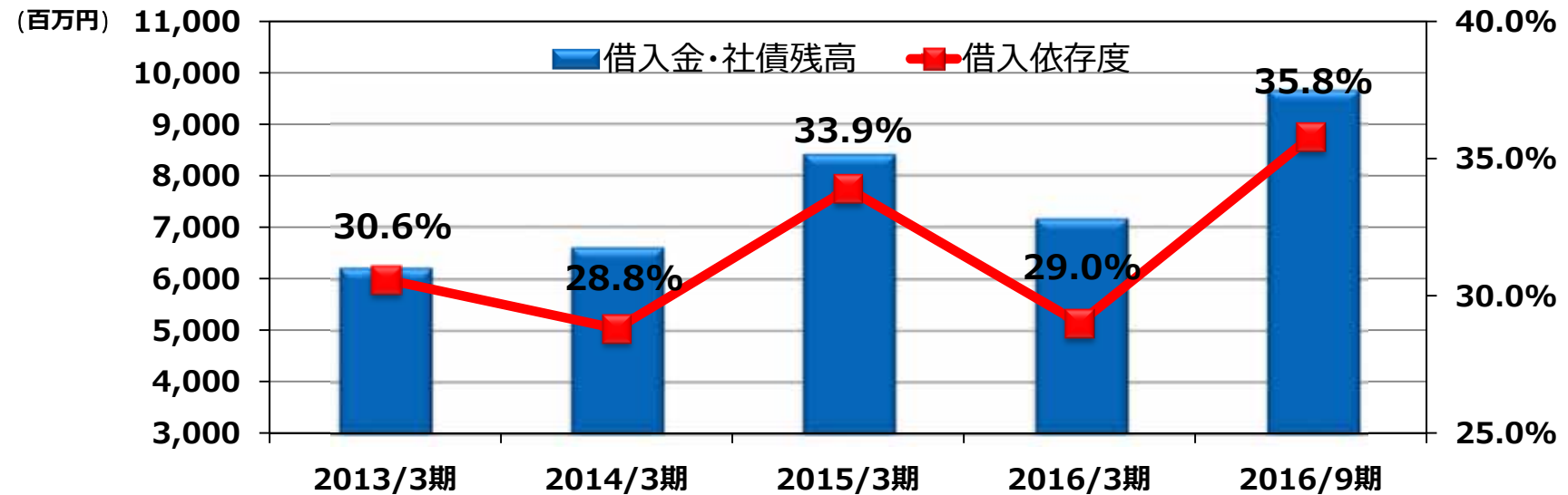
・15/4 2号棟稼働

・2号棟 500万枚/月

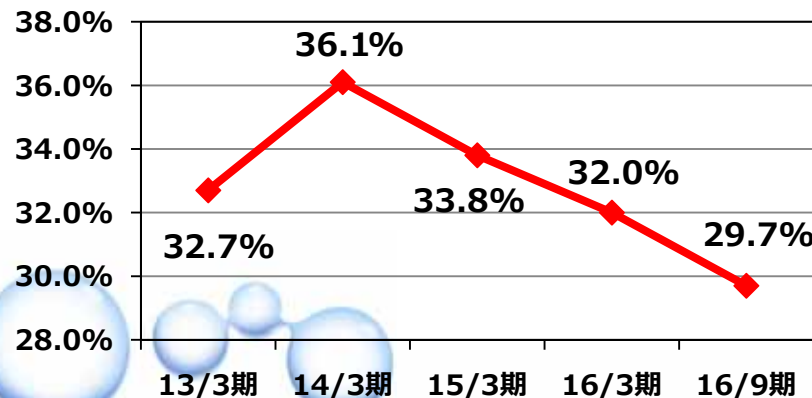
・2F増設開始

財務指標の推移

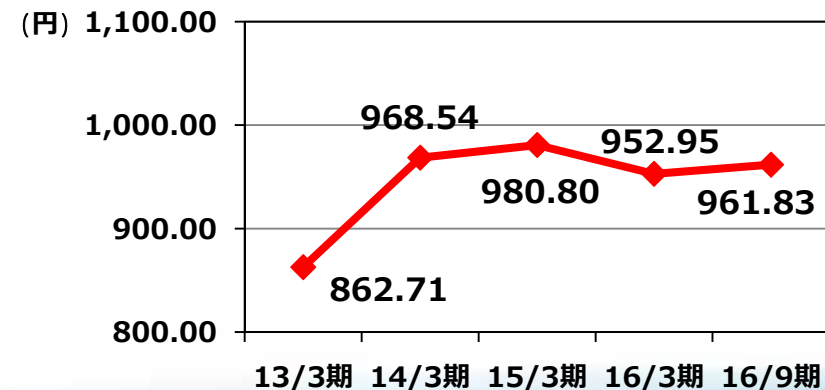
◆借入金の推移



◆自己資本比率

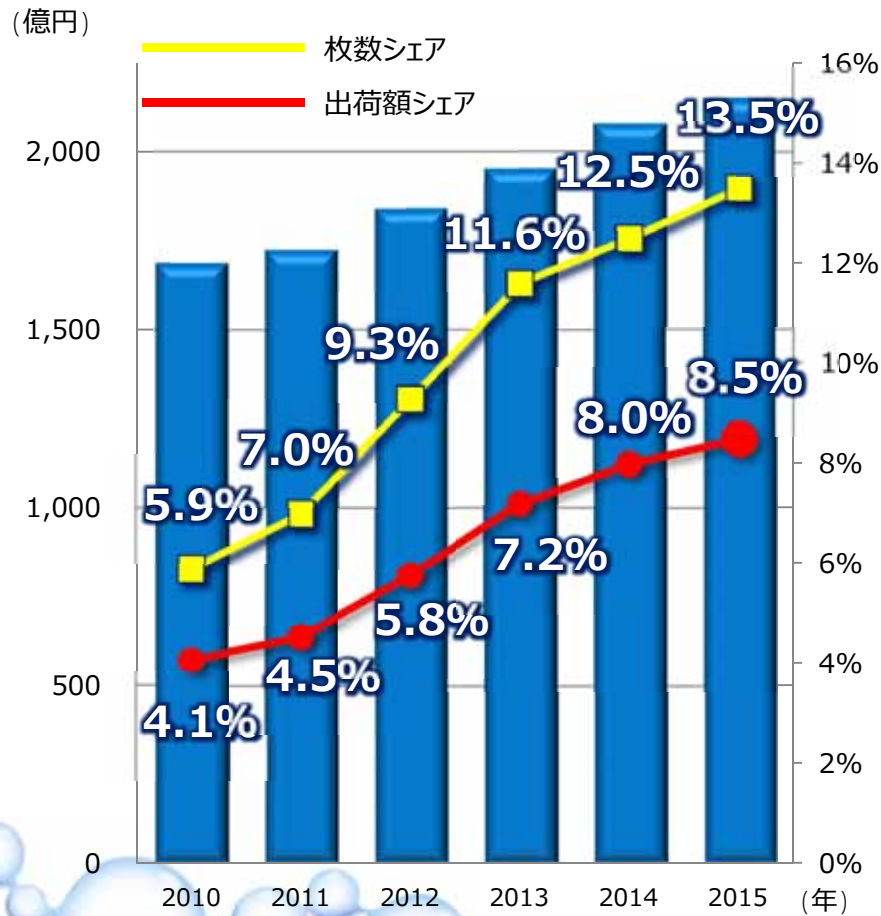


◆1株当たり純資産額

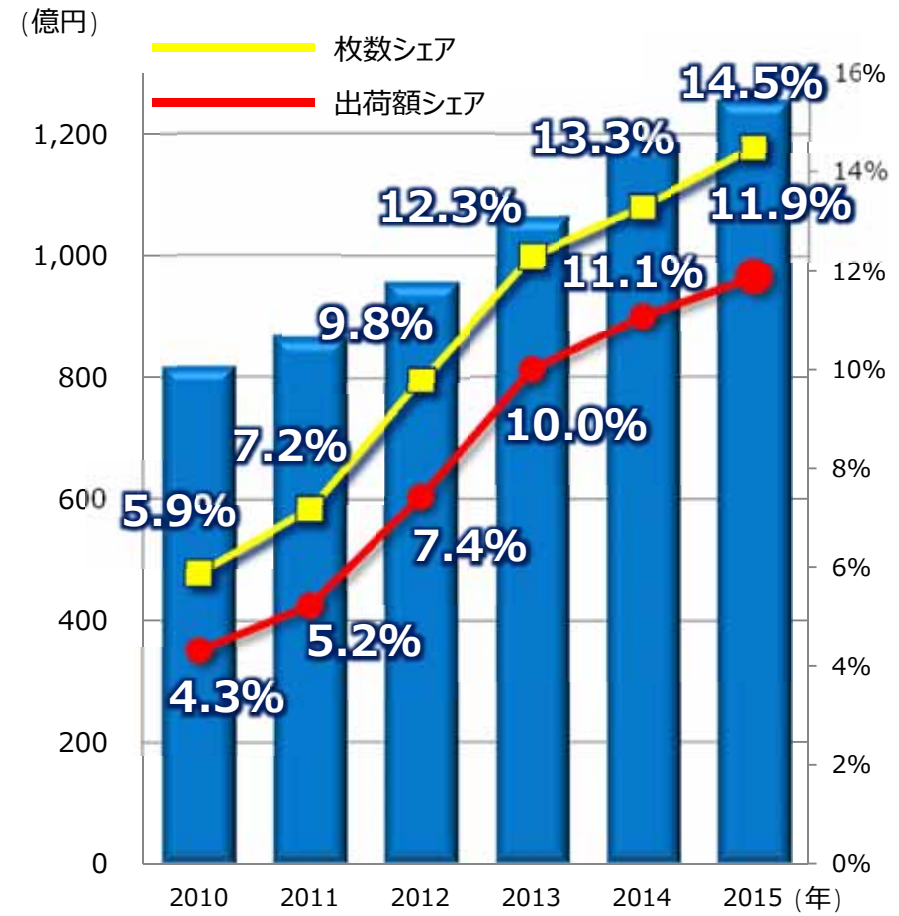


シェアの推移

《コンタクトレンズ市場と当社シェア》



《1日使い捨てタイプ市場と当社シェア》



※メーカー出荷額ベース(当社調べ)

2017年3月期重点施策の進捗①

13

ピュアシリーズ全体の販売強化

・ワンデーピュアシリーズの遠近両用と乱視用でスペックを拡充し売上を増大

→ワンデー乱視用 2016年11月に40度数を追加。

第4四半期 円柱度数の拡充予定。(先行施設)

⇒上期まで 前年同期比+23.8%

・前期投入の2ウィークピュアうるおいプラスの拡販と乱視用の投入

→12月よりカスタムメイドも対応。3月には乱視用投入予定。

⇒上期まで 前年同期比+7%

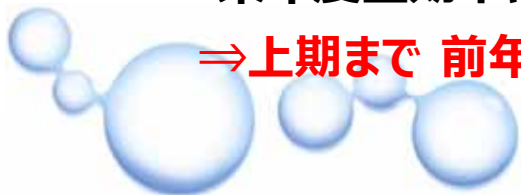


サークルレンズの売上拡大

・既存レンズのバージョンアップ

→来年度上期中に投入予定

⇒上期まで 前年同期比+9.9%(サークルレンズ3タイプ合計)



2017年3月期重点施策の進捗②

14

従来型コンタクトの売上確保

- ・ハードコンタクトの遠近両用タイプの底上げによる従来型コンタクトの売上確保
→昨年8月全国発売の東レ社との共同開発レンズ「AS-LUNA(ルナ)」は善戦も
他ハード・ソフトのアイテムが苦戦
⇒上期まで 前年同期比△2.8%。下期、今一度挺入れ。



海外展開～既進出国での売上拡大と新たな取引国の開拓

- ・中国をはじめとする既進出国でのピュアシリーズの売上拡大
⇒着実に拡大中。さらなる広告宣伝活動を実施し、ブランド認知向上を図る。
- ・フィリピンやタイ、メキシコ等の新規市場の開拓
⇒10月フィリピンへの出荷開始。
11月マニラにて学会に参加しピュアシリーズ告知。
⇒インドネシアは薬事登録中。ポルトガル、スイスは契約完了し出荷準備中。
タイと中東、その他欧州は営業活動中。



2017年3月期重点施策の進捗③

15

生産能力の増強と多品種少量生産の効率化による徹底した原価低減と
研究棟竣工による研究開発の質・幅を広げ、スピード化を図る

・3,000万枚/月体制によるさらなる工程の自動化率を向上させ量産体制を強化

⇒足下3,000万枚/月体制で稼働中。年明けより3,250万枚体制(最終調整中)

⇒11月3号棟の建設着工。2018年年明けより稼働予定(1,000万枚/月)

・医薬品治験薬GMP施設の基準を満たす研究棟に鴻巣、桶川の研究開発部門を統合

⇒6月に研究棟が竣工し、統合を完了



〈研究棟〉



〈3号棟(手前)から鴻巣研究所全体の鳥瞰図〉

2017年3月期見通し：ポイント

16

新商品端境期～ピュアシリーズ近視や乱視用の伸長

- **コンタクト売上高 約13%伸長で着地見通し**
ワンデーピュアシリーズ 約23%、サークルレンズ 約5%増
(単体卸売ベース)
海外売上 約15億円 ※現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計

原価低減と在庫投資/多品種少量生産の効率化

- **全体粗利率 約2%と若干の改善**
2号棟フル稼働の量産効果、金型製作やメンテナンス業務内製化
- **各研究開発案件のスケジュール遵守/R&Dの投下 約4.7億増加**

営業利益 前期比58.6%(+約5億)増の14.2億円

2017年3月期見通し：概要



●2016.11.1付 公表数値修正

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2016年3月期	2017年3月期見通し	前期比較	
			増減額	増減率
売上高	21,826	24,400	+2,573	11.8%
営業利益	895	1,420	+524	58.6%
(営業利益率)	4.1%	5.8%	+ 1.7%	
経常利益	834	1,180	+345	41.5%
当期純利益	492	670	+178	36.0%

■ 配当

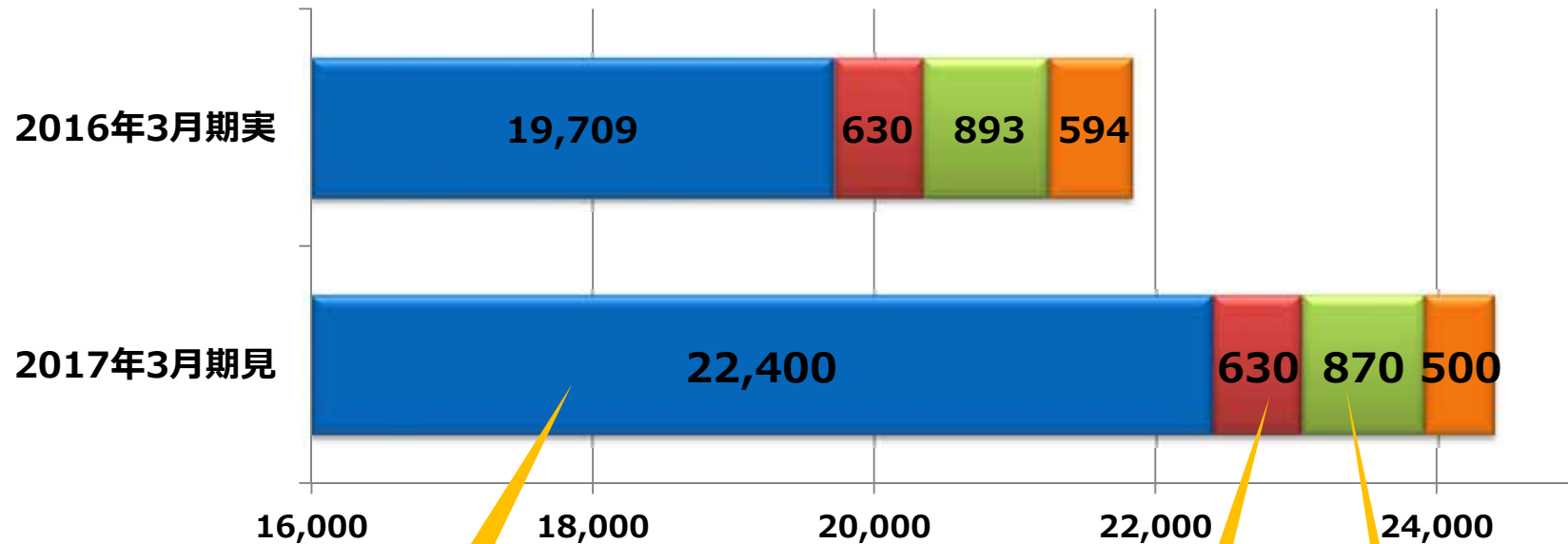
		2016年3月期	2017年3月期見通し
1株当たり 配当金	中間	—	—
	期末(年間)	22.50円	27.50円

※2017年3月期見通しには、設立60周年記念配当5円が含まれます。

2017年3月期見通し：売上高事業別

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

■コンタクト ■ケア用品 ■眼鏡 ■その他



上期趨勢を踏まえ下期組直し = 当初計画比+1億弱
近視用の伸長とワンデーピュア乱視用のスペック拡充
2ウィークピュアうるおいプラスの拡販+乱視用投入

上期趨勢を反映

レンズ販売終了と国内子会社苦戦

海外展開状況について:中国・ASEAN

19

中国本土主要都市

- 2011年10月より活動開始
- ピュア、ファイン、アイコフレの他、オリジナルブランドも投入。
メガネも開始
- ブランドの認知のための積極的なイベント活動を実施



《ワンデーピュアシリーズの中国版パッケージ》

実瞳(上海)商貿有限公司 ●

- 2011年9月より出荷を開始
- 2014年12月首都ハノイに駐在員事務所開設
- ハノイの国立眼科病院及びホーチミン最大の眼科病院においてコンタクトレンズルームの設立に協力

 ベトナム

 インドネシア

- 薬事登録中

 タイ

- 現地調査中

SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD. ●

 シンガポール

- 2013年3月より本格稼働
- ピュアシリーズ、アイコフレ、ヒロインメイクの他、メガネも開始

 香港  マカオ

- 2013年12月より出荷を開始
- ピュアシリーズ、アイコフレ、ヒロインメイク等

 モンゴル

- 2012年10月より出荷開始

 台湾

- 2014年12月より本格稼働
- オリジナルブランド、KISS ME等を投入

SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD. ●

 フィリピン

- 2016年10月に出荷開始

SEED CONTACT LENS (M) SDN.BHD. ●

 マレーシア

- 2014年4月より販売活動を開始

● 現地法人(子会社)

海外展開状況について: 欧州



● 現地法人(子会社)


 **デンマーク**

- 2015年10月より出荷開始
- 現地代理店を通じ、**ノルウェー、スウェーデン、アイスランド**にも展開
- 下期中、同代理店を通じ、**フィンランド**への出荷も準備中




 **イギリス** ● 2014年11月より出荷開始

SEED Contact Lens Europe S.A. ●

 **ドイツ** ● 現地販売代理店とのOEM契約締結し、2015年12月より出荷開始

 **ベルギー**

- ルーヴァン・ラ・ヌーヴ大学と新素材等に関する共同研究体制構築
- フランス、オランダ、スペインでの販売開始に向けて準備中

 **イタリア** ● 2015年7月より出荷開始
● 下期以降、OEM供給本格化

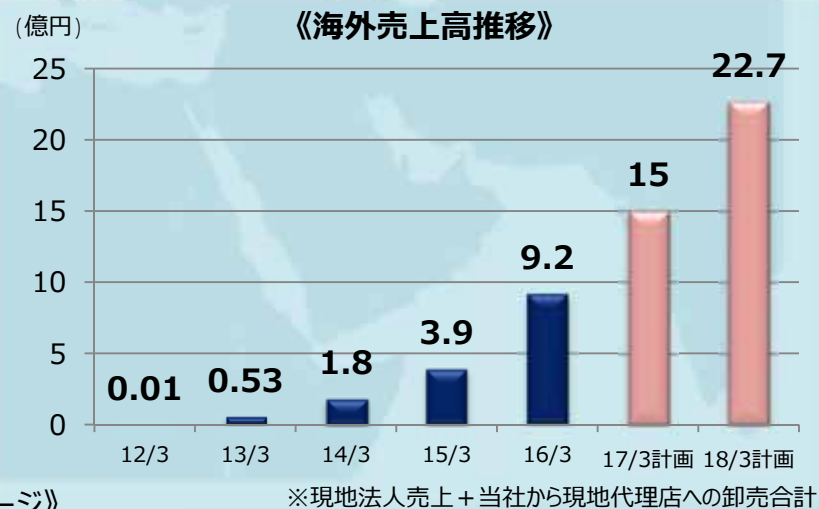
 **スイス**

 **ポルトガル**

- 契約が完了し、出荷準備中



《ワンデーピュアシリーズのCEパッケージ》



中長期的な取組みのひとつ

DDSコンタクトレンズ

- DDS(薬物送達システム)コンタクトレンズの承認取得、及び2019/3期以降に発売するための準備
- DDSコンタクトの技術を応用した、より医療グレードの高い『リングデバイス』の研究



■ 強膜リングデバイス

新素材コンタクトの投入

シリコンハイドロゲル素材等

新しい領域へのチャレンジ

ナノ技術開発、特定疾患用のコンタクトレンズなどの開発・基礎研究の継続

次世代市場を創造する研究テーマへR&D投下

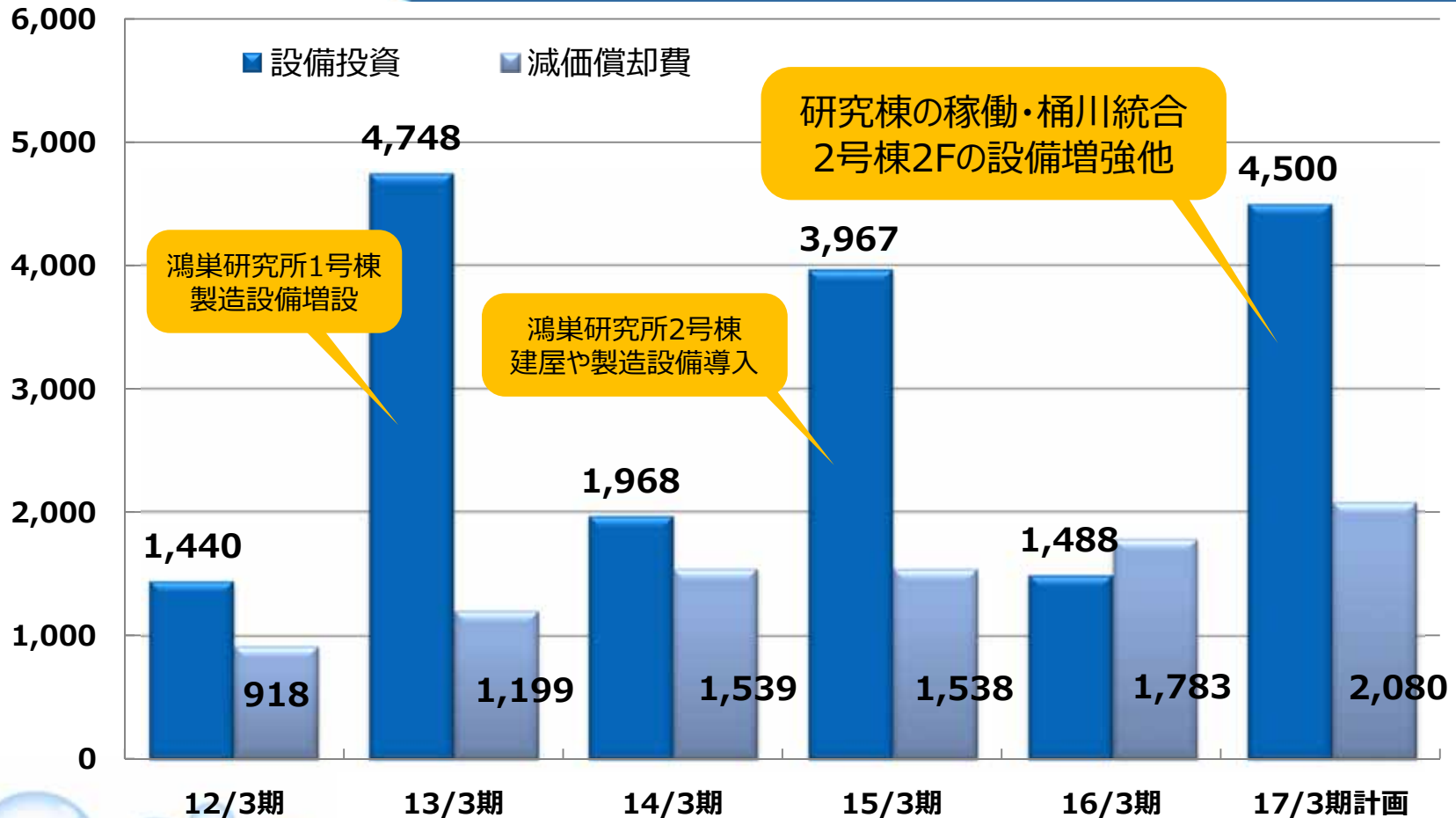


設備投資・減価償却

◆設備投資・減価償却

業容拡大の対応、かつ企業活動継続のための投下

(百万円)



※設備投資額は、有形固定資産ベース(リース資産含む)

※減価償却費は、有形・無形・長期前払費用



[参考資料]



会社概要

23

- 本社：東京都文京区本郷二丁目40番2号 ■ 設立：1957年10月9日(昭和32年)
- 上場：1989年12月(平成元年12月) 店頭公開(現 JASDAQ市場)
- 資本金：1,841百万円
- 従業員：666名(連結)・587名(単体)※2016年9月末現在
- 営業所：9(札幌、東京、大阪、福岡 他)、その他駐在10(盛岡、静岡 他)※2016年3月末現在
- 工場・研究所：総合研究所(埼玉県桶川市)、鴻巣研究所(埼玉県鴻巣市)
- 連結子会社：(株)タワービジョン 小売、(株)シードアイサービス 小売、クリニック運営・管理
実瞳(上海)商貿有限公司 卸売、SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD. 卸売
SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD. 卸売

■ 沿革

- 1957年10月 会社設立。商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」
- 1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更
- 1987年2月 商号変更。「(株)シード」
- 2007年7月 鴻巣研究所を竣工
- 2011年1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合
- 2012年11月 総合研究所 ISO13485取得
- 2014年3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更
- 2014年8月 鴻巣研究所2号棟竣工



シード鴻巣研究所

プロダクト紹介～コンタクトレンズ事業

24

1日使い捨て・2週間交換コンタクトから、ハードコンタクトまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています。



シード ワンデーピュア うるおいプラス



シード ワンデーピュア マルチステージ
遠近両用



シード ワンデーピュア うるおいプラス
乱視用



シード 2ウィークピュア

NEW!



シード アイコフレワンデーUV



ヒロインメイクワンデーUV



ハードコンタクトレンズ
全7種8品



ソフトコンタクトレンズ
全4種



シード プラスモードワンデー オム



プロダクト紹介～ケア用品事業

25

コンタクトレンズを快適にお使いいただけるよう、
確実かつ簡便なケア用品をレンズに合わせて各種提供しています。



シードゥ ソフトケア ピュア
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



ピュアティモイスト
酸素透過性ハードコンタクトレンズ用酵素洗浄保存液



ジェルクリンW
酸素透過性ハード・ソフトコンタクトレンズ用洗浄液



フォレストリーフ
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



フォレストリーフ PB商品
北陸エリアで展開するドラッグストア
「ゲンキー」様向けプライベートブランドです



シードロップ
コンタクトレンズ用装着液

プロダクト紹介～眼鏡事業

26

イメージキャラクターを採用したオリジナルブランドの
メガネフレームや、メガネレンズ、関連備品などを展開しています。

4.1%

16'3期連結売上高
構成比

Plusmix
eye wear



プラスミックス

～ 福士蒼汰さんイメージキャラクター



crocs[™]
eyewear

クロックス アイウェア

～ 世界的なブームを起こしたブランドのアイウェア

|| **SEED**



アイシード ～ 社名を冠にしたブランド

Vivid Moon
eye wear



ビビッドムーン

～ 北川景子さんイメージキャラクター



Viviflours

ヴィヴィフルール

～ ファッション雑誌『ViVi』の
ライセンスブランド

Pheasant



フェザント

～ 日本の国鳥である雉をブランド名に掲げ、
日本製の美しさを提案

FACET
femme



ファセット ファム

～日本の伝統工芸である切子細工のような
カットを施した、フレーム

新たな「見える」もサポートします

27

盲導犬育成・視覚障害者支援事業

Pureな^{eye}愛をありがとうプロジェクト

“あなたの見えるが、誰かの「見える」に”

視覚障害者の自立に繋がる盲導犬の育成を助成するため、「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」を展開しております。使い捨てコンタクトレンズ“ピュアシリーズ”の売上箱数に応じた寄付を、公益財団法人アイメイト協会に行うことで、盲導犬育成事業を支援することはもとより、アイメイト協会と協力して、視覚障害者の社会的自立に関する関心や理解を高めることを目指しております。

昨年の贈呈額は、930万円となりました。また、株主優待からも119万円の寄付を実施させて頂きました。2011年度からの累計は3,562万円となります。



公式ブログはこちら  <http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>

連結子会社



28

(株)タワービジョン(タワーメガネ)

〒340-0115
埼玉県幸手市中3-19-36 手島ビル2F

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡、携帯電話、
補聴器等の小売

店舗10：常盤平、野田七光台、我孫子、東金
富里、JR佐倉、幸手、加須、東大宮、
所沢東



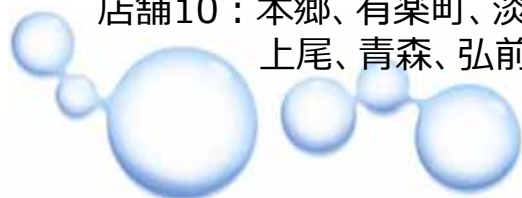
(株)シードアイサービス

〒113-0033
東京都文京区本郷2-40-4 シード第4ビル4階



コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡等の小売
ケア用品等の卸売、提携クリニックの管理業務

店舗10：本郷、有楽町、淡路町、元住吉、和光
上尾、青森、弘前、仙台、長岡



実瞳(上海)商貿有限公司

上海市廬湾区淮海中路918号久事復興大廈14 F - 2

コンタクトレンズ、眼鏡及び関連用品の販売(卸売)



SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

50A Tras Street #02-02
Singapore 078989

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)

50A#02-02 SEED CONTACT LENS ASIA PTE. LTD.



SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD.

114台北市内湖區文德路238號2樓

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)



本資料に関するお問合せ

株式会社シード 経営企画部

T E L 03-3813-1650

又はホームページお問合せフォーム

https://www.seedcontact.jp/seed/fm_ir/



当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

<http://www.seed.co.jp>

